

## 地域の力を生かした読書指導の取り組み

寒河江市立南部小学校分会

### 1 はじめに

全国的に読書活動の重要性が叫ばれているが、実態は予算のない中で図書の購入もままならないというのが本音であろう。司書教諭の配置も法制化されたが、配置されたといっても担任を持ちながらで公務分掌の一端になっているのが実態である。

読書指導を取り巻く現実は容易なものではないが、地域の力やPTAの活動の力を借りながら読書指導に取り組んできた様子（平成19年度、20年度）を紹介したいと思う。

### 2 本校の図書館の様子

児童数360名。1年と3～6年は2クラスずつ、2年はさんさんプランが適用され、3クラスある。

平成18年度に蔵書を整理し（夏休みの職員作業や母親委員会、有志の保護者のお手伝いにより）古い蔵書を一斉に廃棄し、コンピュータによる図書管理システムを導入した。その際、図書館の本棚の配置などについても大幅に見直したところである。また、図書館以外にも学級文庫として分館している。コンピュータによる図書管理システムはメリットデメリットあるが、有効な活用については今後の課題でもある。

### 3 読書活動の紹介

#### ① みなみおはなしかご

月2回、地域の有志の方による読み聞かせ。

また、図書館のなかには、おはなしかごのみなさんが用意してくれた本のコーナーがあり、子どもたちが喜んで絵本を読んでいる様子が見られる。



「いいおかお」にみんなもにっこり  
みなみおはなしかごによる読み聞かせ

#### ② 母親委員会主催のお話会

H19年、母親委員会の主催で行われた。母親委員だけでなく、おはなしかごのみなさんも参加して、楽しいお話会になった。

今年度も、母親委員会のほうでお話会を行う予定で進められている。



#### ③ 寒河江市読書活動推進員

寒河江市の取り組み。中学校区ごとの拠点校に配置されている。



お話に合わせて、指を開いたり閉じたり。土屋先生の手の動きを、真似する子どもたち 寒河江市読書活動推進員

#### ④ 図書館ボランティア

H19年度から週に2日間くらい、中間休みころ来てくださり、本の整理などをしてくださっている。



図書館ボランティアの丹野さん

#### ⑤ その他

### PTA新聞での読書についての記事掲載



### PTAのみなさんの協力



夏休み中の母親委員と有志のみなさんの蔵書の修理作業と図書室の清掃。

## 4 さいごに

本好きの子どもたちになってほしいというのは、多くの大人が思っていくことである。

学校側だけでは手の届かないことや、できないことなどがたくさんある。いろいろな面で図書館の活動がたくさんの人に支えられて行えるのは大変ありがたいと思っている。この協力を生かしながら、ますます本好きの子どもたちになってくれるようにやっていきたい。